

## 質疑回答書

(件名) 市立東大阪医療センターセキュリティ強化用ネットワーク監視機器整備業務

No	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
1	業務仕様書	P1 4.調達範囲	4.調達範囲・当センターコアスイッチ(QX-S6648XP)から調達機器までの LAN 配線部材一式とその敷設(SFPモジュール2つを含むこと)とあるが、LAN配線はLANケーブル、光ケーブルどちらでの運用を想定しているのか。 光ケーブルでの運用を想定している場合、光ケーブルのモジュールを、教えてほしい。	費用算出するにあたり、詳細を確認したいため。	光ケーブルでの構築・運用を想定している。 光ケーブルのモジュールは要件を満たすものであれば指定はしていない。費用積算の為に、必要であれば2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加してください。
2	業務仕様書	P1 4.調達範囲	4.調達範囲・当センターコアスイッチ(QX-S6648XP)から調達機器までの LAN 配線部材一式とその敷設(SFPモジュール2つを含むこと)の敷設に関する部分ですが、LAN配線部材の敷設は受託業者が実施する認識でよろしいか。	費用算出するにあたり、詳細を確認したい。	お見込みのとおり。
3	業務仕様書	P1 4.調達範囲	QX-S6648XPで使用しているSFPモジュールが対応している光ケーブルのコネクタの型式を教えてください(LCもしくはSC)。 光の波長は1310nmもしくは850nmか、どちらか教えてください。	光ケーブルの手配に必要なため。	コネクタの型式は「NEC製B0204-98780 1port 10GABASE-SR SFP+」である。詳細については2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加のうえ、確認ください。
4	業務仕様書	P1 4.調達範囲	上記光ケーブルの配線について、床下配線が必要かどうか同ラック内での配線か、どちらか教えてください。	光ケーブルの敷設に必要なため。	床下配線を想定しているもの。 必要であれば2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加してください。
5	業務仕様書	P1 5.基本要件(イ)	5.基本要件(イ)令和5年4月1日から1年間の運用保守に要する費用は調達額に含むこと。とあるが、1年間運用し、有用性を実感してもらえた場合は令和6年3月31日以降の契約に関してはどのように考えているか教えてください。	複数年契約の場合は、金額が変わってくるので確認したい。	有用性があると判断した場合は、複数年契約も想定しているもの。
6	業務仕様書	P1 5.基本要件(オ)	5.基本要件(オ)調達機器と既存機器との接続に必要なLAN敷設作業は本調達に含めること。現地調査の上で既設LANケーブルが利用可能な場合は流用しても構わない。とあるが、費用算出の為、現地調査を希望したいが可能か。	費用算出するにあたり、現地調査を実施してほしい。	費用積算の為に、必要であれば2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加してください。
7	業務仕様書	P2 6.調達機器詳細仕様	19インチラックの設置場所はマシンルームになるのか。それとも就業フロア等に併設されたラックになるのか。 また19インチラックは(EIA/ECA規格)となるのか。	設置場所の確認のため。	コアスイッチと同一のマシンルームになり19インチラックはEIA規格である。 必要であれば2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加してください。
8	業務仕様書	P2 6.調達機器詳細仕様	19インチラックの奥行は80cm以上あるのか。 また、電源はNEMA5-15Pのコンセント2本使えるか。	設置場所の確認のため。	19インチラックの奥行は80cm以上であり、当センターの電源はJISC8303となっている。必要であれば2/15(水)午後を実施予定の現地調査に参加してください。

No	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
9	業務仕様書	P2 6.1.不正通信検知機能	pcapについては学習環境に依存するが1週間～2週間程度で消える。またデバイスビューの記録についても数か月程度で消えるが、それでよろしいか。	性能確認のため。	差し支えないもの。
10	業務仕様書	P2 6.1.不正通信検知機能	「SSH の連続した認証の失敗、DNS サーバへの大量のクエリ送信、Windows ログイン時に通常と異なるアカウントを使用した等、不正な活動の兆候を捉え、インシデントの発生を検知できること」とあるが、Windowsドメインに参加しており、かつクレデンシャルが取れる場合は可能となるが、今回製品はWindowsドメインに参加するののか。	性能確認のため。	お見込みのとおり。
11	業務仕様書	P3 7.運用保守(ア)④	7.運用保守(ア)システム保守・障害対応④最新情報の提供とソフトウェアアップデートモジュールを検証し提供すること。とあるが、ソフトウェアアップデートモジュールの検証は、実機(検証機など)を用いた実際の機能検証が必須であるのか。	ソフトウェアアップデートモジュールを検証し提供するにあたり、検証方法をどのように考えているのか。	実機(検証機など)を用いた実際の機能検証は必須ではないが、最新情報の提供及びソフトウェアアップデートモジュールの適用を実施してもらいたい。
12	業務仕様書	P3 7. 運用保守(ア)⑤	7.運用保守(ア)システム保守・障害対応⑤各種問い合わせの対応は平日9:30～17:00(祝祭日、年末年始、指定休日を除く)で対応すること。とあるが、サポート時間の指定休日についてはサポートベンダーのカレンダー前提の認識でよろしいか。	サポート対応の確認の為、確認したい。	お見込みのとおり。
13	業務仕様書	P3 7.運用保守(令和5年4月1日～) (ア)システム保守・障害対応	Call-Home接続及びパートナーCall-Home接続を許諾してもらえるか。	保守作業時の切り分けのため。	許諾可能であるもの。
14	業務仕様書	7.運用保守(令和5年4月1日～) (イ)不正検知・遮断時対応	Call-Home接続及びパートナーCall-Home接続を許諾いただけるのか。また日本語での回答につきましてはAsk The Expert契約が必要になるが、よろしいか。	保守作業時の切り分けのため。	許諾可能であるもの。Ask The Expert契約については必須ではないが必要であれば調達に含むこと。
15	業務仕様書	P3 7. 運用保守(イ)①	7.運用保守(イ)不正検知・遮断時対応①通信遮断等が行われた際に、検知された通信の調査の問い合わせの対応に応じること。調査結果は日本語レポートで報告すること。あるが、通信遮断サービスの保守や日本語レポートでの報告(SOC監視など)による対応実績は必須なのか。	サポートをするにあたり、実績の有無が必須かどうか確認したい。	必須ではないもの。
16	業務仕様書	P3 7. 運用保守(イ)②	7.運用保守(イ)不正検知・遮断時対応②問い合わせの対応は平日9:30～17:00(祝祭日、年末年始、指定休日を除く)で対応すること。とあるが、サポート時間の指定休日についてはサポートベンダーのカレンダー前提の認識でよろしいか。	サポート対応の確認の為。	お見込みのとおり。
17	業務仕様書	P3 8. 納品物	8. 納品物>以下に示すものを作成し、業務完了後、電子媒体で1部を提出すること。(ア)各種マニュアルとあるが、マニュアルとはメーカー標準の資料(管理者ガイド等)の認識でよろしいか。	マニュアルを別途作成する場合、費用が発生するので、費用算出するにあたり確認したい。	仕様書に基づいた内容が表記されていればメーカー標準資料でもいいが日本語であること。